

令和5年7月23日執行

# 栗石町議会議員選挙選挙公報

栗石町選挙管理委員会

## 未来に向けた

### 「安心・安全」なまちづくり

- 1 強力な少子化対策
- 2 積極的な企業の誘致
- 3 総合的な安全（防犯・通学路等）対策と災害対策の推進
- 4 生きがいのある高齢化社会の実現
- 5 将来を見据えた行政運営

- ◆ 農業従事者が抱える後継者や経済的な諸問題
- ◆ 隣接する盛岡市等と連携した観光地の活性化対策



とくとみ ゆきお

## 安心して暮らせるまち「栗石」というブランドを作ることをめざして

栗石町の好立地と、素晴らしい自然や農産物・温泉・観光施設・国内最大級の屋内アーチェリー場・世界に誇れるブランド企業等々の魅力を国内外に発信します！

観光サービスと  
農林業・商工業の連携

町の基幹産業である  
観光業と異業種の連携により  
さらなる魅力の創出！

交流人口の増加と  
雇用の創出

交流人口の増加と雇用の  
創出で地域経済を活性化！

## 女性目線でふるさとに活気を。

『女性目線』『女性ならではの』という切り口で、  
子供からお年寄りまで安心して住み続けられる町を目指して行動していきます！

◆プロフィール◆ 1964年10月15日 盛岡市生まれ。現在、鶯宿温泉在住 / 南畑小学校・栗石中学校・盛岡白百合学園高等学校卒業 / 趣味：食へ歩き、旅行



小笠原 ゆりこ  
(旧姓・川口)

## 元気でやさしいまちづくり 私が目指したいこと!

★農業、商工業等が元気なまち  
・恵まれた人材、農地、温泉、緑豊かな自然など地域特性を生かした農林畜産業、商工業、観光業等の産業振興に取り組みます。

★子ども、高齢者等にやさしいまち  
・子ども、高齢者、障がい者等が様々な機会に交流し、つながり・ふれあい・支え合い、安心して暮らせるよう福祉の充実に努めます。

★若者がいきいきと輝くまち  
・若者の雇用拡大と定住するまちづくりを推進し、最重要課題である少子化対策、人口減少対策に取り組みます。

★安全、安心に住めるまち  
・子ども、高齢者、災害弱者等に配慮した通学路、バリアフリーの確保などの交通安全対策や防犯対策、消防防災対策の整備に努めます。

古館けんごプロフィール  
昭和28年10月 栗石町に生まれる  
昭和47年3月 盛岡第一高等学校卒業  
昭和51年3月 岩手大学工学部卒業  
平成26年3月 盛岡地区広域消防組合消防本部退職（事務局長）  
平成30年3月 公益財団法人岩手県消防協会退職（事務局長）  
令和元年7月 栗石町議会議員初当選



ふるだて けんご

## 心訓 心田を耕す

大村、幸せなまちづくり

### ☆ふるさと再生六つの柱

- 農業の成長産業化戦略に取り組みます
- 商工観光業の振興と企業の誘致に取り組みます
- 少子高齢化社会に対応できるまちづくりに取り組みます
- 休養したいまち、滞在したいまち、療養したいまち、リゾートしたいまち、住みたいまちづくりに取り組みます
- 健康長寿100歳の条件づくりに取り組みます
- 未来を担う子どもへの知育・徳育・体育・公育の向上に取り組みます

### ☆議員活動の信条

#### 自治三訣

- 人のお世話にならぬよう
  - 人のお世話をするよう
  - そしてむくいをもとめぬよう
- (奥州市水沢区出身の政治家 後藤新平の信条)



おむら しろう 大村昭東

## 町政とのかけはし

### 栗石の未来、子ども達のために懸命に働きます!

#### 私の決意

1. スポーツやアウトドアで賑わう町づくり
1. 「農、観光、商工」の連携で地域ぐるみの町づくり
1. 結婚、出産、子育て支援も充実した町づくり

#### よこてとしあき 横手寿明

昭和44年4月5日生まれ(54歳)

学歴 栗石町立栗石小学校、栗石中学校卒業  
岩手県立盛岡商業高等学校卒業  
東京理学院専門学校卒業

職歴 NEC製品サービス株式会社  
(現、NECフィールディング(株))

現在 横手製薬役員・不動産貸付業

【議会での経歴】  
教育民生常任委員長、広報広聴常任副委員長



よこて としあき 横手としあき



どうぜん よしのぶ

町民一人一人に

応えることができる、栗石を創る

一人一人の声を

町政にしっかりと届けてまいります

産業振興や町民福祉の向上に尽力します

町議二期の実績、経験を活かし

町のあらゆるものを地域資源と捉え

町民一人一人に応えることができますよう

情熱をもって行動してまいります

## 投票日は

# 7月23日(日曜日)

## 投票時間は

### 午前7時から 午後7時まで

## 忘れずに投票しましょう!!

令和5年7月23日執行

# 栗石町議会議員選挙選挙公報

栗石町選挙会  
管理委員



## 情熱宣言！ 気力・体力・積極 果敢な熱血派！



かねこ  
**金子かずお**  
44歳

- 介護** 介護施設の整備や一人暮らし世帯を訪問する宅配事業の拡充を推進します。
- 医療** 高齢者の保健や介護、在宅医療や「かかりつけ医」の拡充を推進します。
- 雇用** 企業誘致や団地造成で働く場を確保し、若者の移住や定住を促進します。
- 教育** 栗石高校の存続を目指す各種の啓蒙活動や通学支援事業を推進します。
- 子育て** 給食費の無料化や高校生以下世代の医療費の無料化で子育てを支援します。
- 農業** スマート農林業や効率化で日本の食を守る農業のまちを推進します。

## 町民の負担を減らし 若者に希望を！高齢者に安心を！

- 子育て支援3つのゼロ**  
学校給食費ゼロ 子育て安心  
県内10市町村が実施 第1子も  
18歳まで 3歳未満児  
国保均等割ゼロ 保育料ゼロ
- 暮らし応援3つの安心**  
年金で入れる 高すぎる税負担  
特養ホームを 国保・介護  
補聴器購入補助 保険の軽減
- 酪農・畜産・米農家に直接支援を



日本共産党  
にしだ征洋  
**西田まさひろ**

【略歴】●1944年生まれ●岩手大学獣医学科卒。獣医師●県経済連、栗石農協駐在。77年西田動物病院開業●99年町議初当選、現在5期目●議会運営委員会副委員長●下笹森在住

岸田政権 大軍拡ノー！マイナカードは再検討を！

## 住みよい魅力ある栗石

- 皆様の声をよく聞き届けます**  
住民ひとりひとりの声をしっかりと聞いて町政に届けます
- スポーツ振興の促進**  
住民の健康のため、そして、次世代を担うことも通じて、スポーツを通して夢と希望を持てる。そんな栗石を目指します
- 子育て支援の充実**  
住民の皆様が安心して子育てできる環境をしっかりと構築していきます

住みよい魅力ある栗石にするの原点は地域を現場にあります。住民ひとりひとりの声を町政に届け、生かすことが必要です。そのためには、若い力が必要と思ひ、その先頭を切っていきたいという決意です。少子高齢化が進む社会で、住民の皆様をしっかりと支え、何をすべきか考え、行動していく必要があると思っております。皆様からいただく多くの思いや声をしっかりと受け止め、その実現に向けて精一杯努力します。

高橋公史



無所属・会社役員  
昭和49年5月14日  
49歳  
**高橋 こうし**

## しずくいLOVE!

9ヶ月間町議会議員をやってみて・・・  
商店街の代表という考えで出馬しましたが、町内全域のことを考えて行動しなければ議員は務まらないと感じました。任期中に3回の一般質問をしましたが、軽トラ市、男助山の活用、地域防災計画、避難所運営、奥産道の整備、町長の交際費等多様な問題に取り組みました。

**次の4年間でやるべきことがあります！**

- 町長経験者に弔慰金100万円を支出していますが、これを常識的な金額に改め明記させます。
- 今後の人口推移をみて議員定数を1名から2名の削減を考えます。
- 議員の75歳定年を提案します。
- さわやかトイレ隣の空き店舗を有効活用できるように、町民の皆さんと一緒に考えていきます。
- 行政監視はもちろんのこと、政策立案に力を入れて、議会力を高め「地方自治体の議会」ではなく「地方政府」としての議会に姿現していただけるように取り組みます。



栗石町生まれ  
岩手県立栗石高等学校  
中野一行政士  
**山崎みさこ**

**プロフィール**  
平成7年弘前市から妻の実家のある  
磐前へ移住。  
軽トラ市実行委員会広報部長、  
よしゃれ通り周辺JV、会長とし  
中心商店街の活性化に取り組み  
ピアガーデン、雲灯り、はしご酒、  
全国軽トラ市等のイベントを  
栗石町山岳協会・理事、栗石町山  
岳救助隊として町内の登山道の整  
備や安全登山の啓発活動に従事。  
災害V団体チームH、330代表とし、  
東日本大震災、栗石農商等で  
各地でボランティア活動を続ける。  
昨年、町議会議員補欠選挙で当選。  
岩手県立盛岡第四高等学校卒。

●活動で目指すこと

- 小・中学校の給食費無償化(栗石高校の給食化?)
- 大学・専門学校に進学する子を持つ親への支援制度確立
- 社会人のスキル習得にかかる(企業等の)費用の支援制度づくりを目指す(リスキリング支援制度確立)

地域の将来にとって大切なものは、発想力と行動力にあふれた人材です。栗石を出て世界で活躍する人、栗石に残って町に貢献する人。この国や町に必要なのは人の可能性を広げる『人材育成』です。税金の使い方を見直し、将来を見ずえた人づくりへ配分します。

『働き方や子育てについての価値観』17～19歳1000人対象に日本財団2022年12月アンケート調査結果。将来子供を持つと思うと回答は46%、その際の障壁を聞いたところ、最も多かったのは金銭的負担69%、次が仕事との両立、その次が時間的負担だった。



無所属  
**佐々木 和正**

私は次の5つのことを目指します。

- ◎地域連携と助け合いの精神を強化し、災害に強い町づくりを目指します。
- ◎農林業・商業・観光などの産業振興を図り、活力ある町づくりを目指します。
- ◎教育と社会福祉の充実を図り、子育てしやすい町を目指します。
- ◎社会資本整備と環境保全に努め、住みよい町づくりを目指します。
- ◎町財政の健全化を目指します。



いわもち きよみ  
昭和二十六年四月七年  
千〇二〇〇五八三  
岩手県栗石町上野上野二番地一  
**岩持清美**

# 投票日に都合の悪い方は、 期日前投票制度 を活用しましょう。

- 次のような方は、期日前投票ができます。
  - 投票日に、お仕事や冠婚葬祭などの予定がある方
  - レジャーやお買い物などの私用で、投票日に町内にいない方

○期日前投票所  
場 所／栗石町役場 2階 201号会議室  
期間・時間／7月19日(水)から7月22日(土)まで 毎日午前8時30分から午後8時まで

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版で印刷したものです。(この選挙公報は両面刷りです。)

令和5年7月23日執行

# 栗石町議会議員選挙選挙公報

栗石町選挙管理委員会

## よ・り・そ・う

東ニ病氣ノコドモアレバ・・・  
西ニ疲レタ母アレバ・・・  
南ニ死ニサウナ人アレバ・・・  
北ニケンクワヤンショウガアレバ・・・

しずくしいが  
好きだから

- ◎人口減少の対策は → 子育てに世代に支援やさしく 結婚・出産・子育てしやすい町に
- ◎移住・定住は → 若者が町に住み続けたい施策を
- ◎持続可能な農業を → 緻密で親切的な経営支援・農地集約
- ◎観光推進は → DMOによる町観光関係人口拡大
- ◎明るいまちに → 地域みんなで見守り、支える
- ◎いじめや虐待は？ → 学校と家庭、福祉で情報共有
- ◎次世代への橋渡し → スポーツ振興や起業・就業を支援
- ◎福祉費を抑制 → 健康長寿の推進、定期健康診断推進  
若者に希望の未来を！ シニアに元気とゆとりを！  
弱者に勇気を！

経歴 昭和31年10月生まれ 上長山小卒 西山中卒 盛岡第四高卒 和光大卒  
スポーツ指導者歴 30年 野球・相撲・スキー・ヨット・柔道 スポーツ大好き



はば  
秀ひで  
哉や

(無所属)

## わたくしの町づくり未来提言！

- 出産・子育て支援も充実、みんなが生き生きと暮らす町
- だれもが生涯スポーツに親しみ、地域ぐるみで学ぶ町
- 住宅用地の確保や空き家対策で、若者が移住定住する町
- スマート農業や就農者の確保で、経営の持続化をめざす町
- アウトドア観光やスポーツ合宿で、観光誘客する町
- 雇用の場を拡大し、新たな情報システムも導入する町
- 住民とホンネで語り合い、共に歩む行政・議会の町

培った経験と才覚を  
町の未来に生かします。



おかもと  
岡本ただみ

- 岡本忠美 プロフィール
  - ・昭和30年生まれ 現在 67歳 岩手県立栗石高等学校卒業
  - ・農業協同組合に就職。以来40年間勤務 栗石中央支所長を歴任
- 町議会議員としての経歴
  - ◆ 教育民生常任委員会委員
  - ◆ 広報広聴常任委員会委員
  - ◆ 総務産業常任委員会副委員長

次の世代に  
渡すために！

～女性議員ゼロの解消を～

- ◆ いのち 育む農業と観光を  
「食」は命の根幹。環境保全型の第一次産業と加工による産品づくりはオール栗石でのブランド確立を目指したい。
- ◆ 学校給食の無償化にあと一步の支援を  
県内でも最も頑張っている自校方式の給食。宮古市では今年度から先駆けて完全無償化に踏み切りました。続いて欲しい栗石も。
- ◆ 地域福祉の拠点づくりは、共同ケア（育児/介護）の視点で  
例えば老朽化が激しい高前町町営住宅。建て替えこそ皆んなの意見を取り入れ「丸ごとケア」の栗石町を！



山崎  
るみこ

## 未来のために これからの栗石のために 全力で

- 1次産業を6次産業化で、にぎわう町**  
6次産業化推進による所得の向上に取り組みます。
- 子どもたちが健やかに成長することができる町**  
出産・子育て環境の充実、教育費負担の軽減に取り組みます。
- 高齢者が安心して元気で暮らせる町**  
健康長寿を推進し、各種検診の受診率アップによる健康寿命の延伸に取り組みます。
- 女性・若者が躍動できる町**  
働きながら不安なく、様々なことにチャレンジできる環境づくりに取り組みます。
- 産業振興で活力ある町**  
農林畜産業、商工業、観光業などを発展させ、地域経済の活性化につながるよう取り組みます。

私の目指すこと



坂井なおき  
51歳

住民の要望を町政に生かします！

- 産業振興
- 教育振興
- 福祉の充実
- 生活基盤整備
- 住民自治
- 環境保全

稲作、畜産の維持・発展や畑作への支援、新規就農者の経営支援に取り組みます。当町の観光客入込数が再び増加するように努めます。候補DMO（観光地域づくり候補法人）の本登録が実現できるよう支援します。町内事業所、商店の維持・発展を全力で支援します。

栗石高等学校を全力で支援します。鶯宿温泉スポーツエリアの利用促進に努め、大会や合宿の招致を支援します。

高齢者の保健と介護予防により、健康長寿の推進に努めます。結婚・出産・子育て支援等の少子化対策の充実に取り組みます。

水道未給水区域の解消、下水道事業・鶯宿幹線の整備と各処理区分区の供用が早期に実現するよう取り組みます。

助け合いにより安心して暮らせる地域づくり、災害に強い安全な町づくりに取り組みます。住み慣れた地域で暮らし続けられるように「あねっこバス」の維持・充実に努めます。

森林環境譲与税を活用した森林整備、町産木材の使用拡大、地熱など自然エネルギーの推進、鳥獣被害防止に取り組みます。

●1945(S20)年生まれ ●高崎経済大学卒 ●岩手県庁、岩手県社会福祉協議会に勤務 ●2007(H19)年 町議初当選。現在4期目。  
議会広報編集特別委員長、総務産業常任委員長、議会運営委員長など歴任。



すぎさわ  
としあき  
杉沢敏明

次を重点に「何事も町民のためになるのか？」と自他に問い続けて活動します。

1. 町政を是々非々で評価・監視
2. 何事にも環境保全を優先
3. 再生可能エネルギーの強力な推進
4. 「町民の生活を第一に！」公正な財政運用の推進
5. 移り住む方々を温かく迎え入れる仕組みの推進
6. 人口減少対策の推進

1950年2月生まれ 盛工電気科卒

町政には是々非々で！  
利権・しがらみの無い男  
「国内・海外で35年間（三井化学）の経験を活かし、グローバルな視野と技術屋の視点から発想」

【Uターン後の略歴】  
平成19年～現在 栗石町議会議員（4期目）  
・ 政調調査会長（R1～R3, 9）  
・ 副議長（H27～R1）  
・ 教育民生常任委員長（H23～27年）  
・ 議会広報編集特別委員会委員長（H23～25, 27～29年）



加藤ますみ

## 未来へ継ぐ

「子どもたちに希望の未来を、高齢者に老後の安心を！」

- 産業の振興  
企業誘致、地元の雇用創出。農畜産物の付加価値品（土産品など）づくり。ダム堆砂土活用の特産開発、高齢者の葉っぱビジネスへの取り組み。鳥獣被害対策の強化。スポーツ観光の産業化。
- 福祉と生活環境の充実  
人口減少の歯止め、子育て支援、高齢者・健康医療対策と安全安心な生活支援。防犯交通安全の強化活動、コミュニティ活動の強化。古き良き文化の伝承活動、上下水道の未設置地区解消。
- 文化の町づくり  
歴史的文化継承活動の支援、新しい町民参加型文芸活動の支援（町民劇場、詩歌、音楽祭、茶華道、舞踏、書・絵画など）  
史跡文化財の保存、一人一文芸の支援活動。
- 教育・スポーツ環境の整備  
「栗石からオリンピック選手を」「アーチェリーを町のスポーツに」  
競技スポーツ指導者の養成、文武二刀流の教育環境の整備。  
小中一貫校のあり方研究。中高連携と栗石高校の支援活動。



うわの  
上野三四二  
みよこ

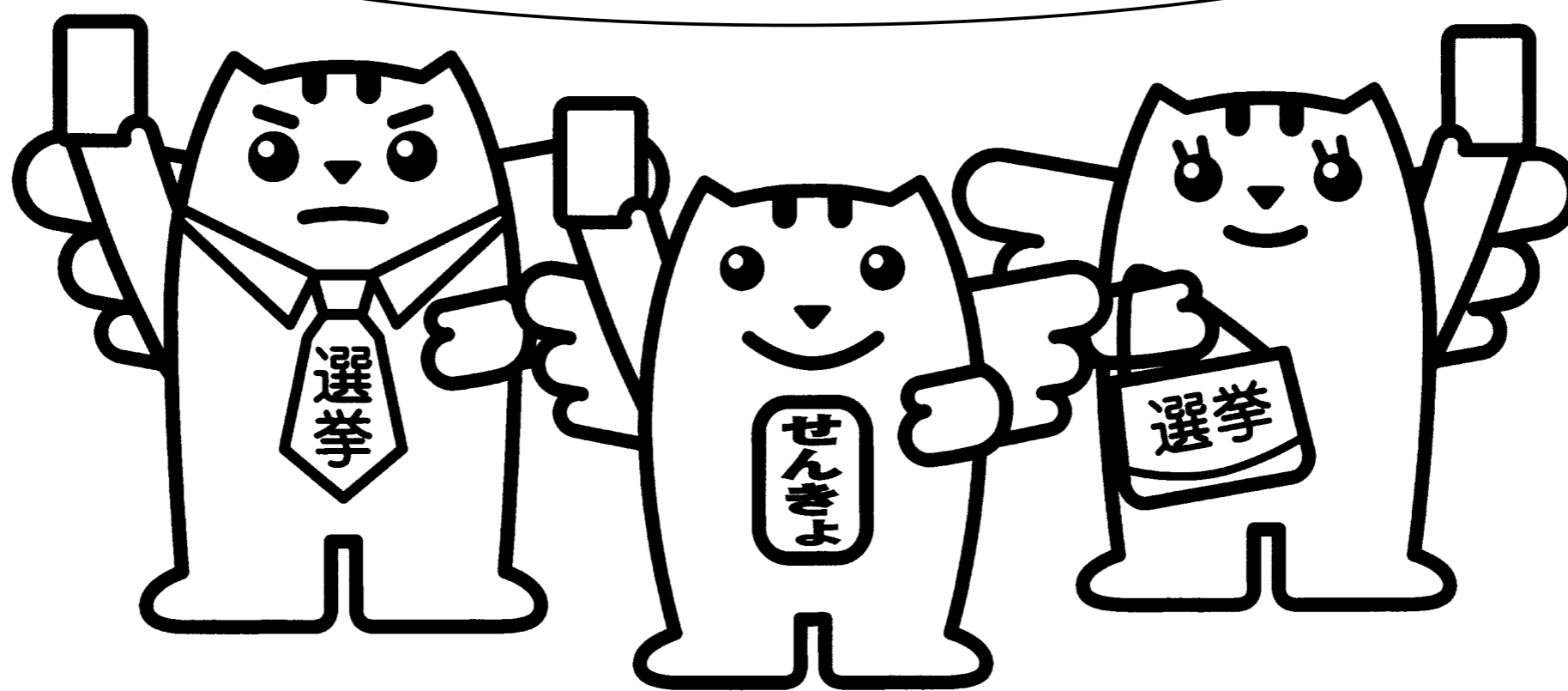
令和5年7月23日執行

# 栗石町議会議員選挙選挙公報

栗石町選挙  
管理委員会

## 投票時間は 午前7時から 午後7時まで

投票日は7月23日(日)です。



### 【投票所地図】

●第1投票所 (共通投票所)	西山地区 構造改善センター (西山公民館)	●第2投票所	西山小学校	●第3投票所 (共通投票所)	地域振興センター (御明神公民館)	●第4投票所	旧橋場小学校	●第5投票所	栗石中学校

投票日は7月23日(日)です。みんなそろって投票しましょう。